



事前のお知らせ

**避難所生活の過酷さを身をもって体験
区内高校生約 300 人が宿泊訓練を実施します**

と き	平成 28 年 5 月 2 日 (月) 午後 1 時 10 分 ~ 5 月 3 日 (火) 午前 8 時 15 分
と ころ	都立光丘高等学校 (練馬区旭町 2-1-35) および都立光が丘公園 (練馬区光が丘 4-1-1)

練馬区立防災学習センターでは、5月2日(月) 都立光丘高校(旭町2丁目)の1年生約280人と教師約20人とともに、避難所となる体育館での宿泊体験を始めとした防災学習を実施します。

今回の取組みは、都立高等学校において、本年度から「人間と社会」という教科を実施することから実現したものです。

熊本地震では、現在も約4万2千人近くの方が避難所での生活を余儀なくされています。

このような中で、区内の高校生が避難所となる体育館での宿泊を体験し、避難生活の過酷さを学ぶとともに、災害発生時における自助・共助の大切さや「助ける側」になるための行動等について、阪神・淡路大震災の被災者の体験談も踏まえ、高校生一人ひとりが、支えあう社会の大切さを学びます。

訓練ではこのほか、起震車体験や近隣町会の方々と協力して行う炊き出しなど実践的な訓練を行います。

当日の様子をぜひ取材をしていただきますようお願い申し上げます。(避難者数は、内閣府HPより。4月26日13:30現在のもの)



応急給水訓練の様子



起震車訓練の様子

【 宿泊訓練の内容 】

- 5月2日(月) 午後8時00分 ~ 過去の地震災害等の説明・映像鑑賞
- 午後8時20分 ~ 阪神・淡路大震災を体験した方の講話
- 午後9時00分 ~ 練馬区の防災対策等について・映像鑑賞
- 午後9時10分 ~ 訓練の振り返り(グループワーク)
- 午後9時30分 ~ 就寝(生徒が考えた避難スペースでの宿泊)
- 5月3日(火) 午前6時30分 起床、朝食後解散(午前8時15分散会予定)

【その他の訓練】

- 午後1時10分 ~ 避難訓練(学校から光が丘公園へ避難)
- 午後2時10分 ~ 起震車体験・災害用トイレ組立(光が丘公園内 下水直結式トイレ設置場所)
- 応急給水訓練(都立光が丘公園から学校へ運搬)
- 炊き出し訓練(アルファームによる炊き出し)
- 午後4時00分 ~ 救急救命講習
- 午後6時00分 ~ 毛布搬送後、食事

【 参考 】練馬区立防災学習センターについて(平成26年4月開設)

防災にかかる人材育成や普及啓発機能に特化した、練馬区では初の防災学習施設。区民の防災に対する意識の向上を図り、地域において活動する人材を育成する「ねりま防災カレッジ事業」の中心的な拠点として運営しています。子どもから大人まで、区民が自ら防災について学べるよう、図書資料や映像資料等の閲覧ができる「防災展示室」や、各種防災講座を実施する「防災研修室」を設置しています。

また、本センターでは、区民からの防災に関する各種相談受付なども行い、夏休み期間中には小中学生が防災の基礎を学べる講座なども実施しています。